

【令和7年度 子どもミーティング(川内中学校)】



開催日時: 令和7年11月25日 火曜日
10:45～11:35
場所: 川内中学校
参加者数: 3年生 78人

ご意見・ご質問への回答一覧表

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
①	東温市を活気付けるため、観月祭を復活させるのはどうか。	検討中	観月祭は、これまでの場所で花火を上げるのが難しいほか、鉄道等の交通輸送、駐車場や人手不足といった問題で中止になったという経緯があります。ただ、観月祭のようなイベントを皆さんが待ち望んでいるのは感じていますので、商工会や観光物産協会の方々と協議しながら、観月祭にイベント代わるを考えていきたいです。	地域活力創出課 (089-964-4414)
②	近年、米の収穫量の減少により、米価が高騰しているため、面積当たりの収穫量に応じて補助金を出すのはどうか。	対応困難	日本では、寒さに強い米の生産を進めてきましたが、一昨年頃から、夏の暑さで、米の出来が悪く、流通量が減少したことに加え、インバウンドによる需要増加のため、品薄になり、価格が高騰したとされています。今は逆に、西日本では品種改良によって暑さに強い米を作っています。山と平地では広さ当たりの出来高が違い、品種によってもでき方が違うため、収穫量によって補助金を出す・出さないというのは困難です。地域に合った米を、地域に合った技術と品種で作っていくというのが、本来の米作りの姿だと思いますので、ご理解ください。また、現在、自然災害や価格低下などによる農産物の収入減少を補償するための収入保険制度があり、農家へ加入を進めています。	農林振興課 (089-964-4409)
③	第一次産業と第二次産業を融合させることで、機械化された農業を売りにした新しい形の実験都市にするのはどうか。	その他	東北地方などの広い土地では、スマート農業という機械化された米作りが実際に取り入れられています。市内には、優れた技術を持った企業がたくさんあり、そういった技術と東温市の作物が融合され、新しい農業の形ができていけば素晴らしいことだと思いますので、今後研究していきたいと思います。	農林振興課 (089-964-4409)
④	はだか麦〇〇シリーズを開発して、SNSで発信することにより、知名度と人気を高めるのはどうか。	対応済	市では、もち麦のベーグルやパン、うどん、もち麦せんべい、生パスタ、クラフトビール等のSAKURAselectという東温市産の食材・製品を開発して、宣伝しています。しかし、SNSの発信が弱く、PRが行き届いていないという厳しい現実があります。今後、どういったPRがいいのか、さらに検討し努力していきたいと思います。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑤	川内中学校の部活動でも、外部指導が入ってきていることから、部活動の地域移行で、専門的な指導者を東温市が募集しお金を払うことで、指導者にもメリットがあるようにするのはどうか。	その他	部活動の指導者は、必ずしも専門家というわけではありません。そのため、できれば専門の方に指導していただく方が良いだろうということで、地域移行という話が出てきました。また、部活動に参加する人の中には、本格的にプロやオリンピックを目指したい人も、健康増進目的や、スポーツが好きで楽しみたい人もいます。プロを目指したいという人は、市内にも専門的な指導を受けられるスポーツクラブがありますので、そういった選択肢を考えてみてください。健康増進やスポーツが好きという人は、現在、地域の人と協力して、スポーツを進めていこうという動きがありますので、そういうところでやっていただけたらいいと思います。	学校教育課 (089-964-4420)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑥	将来的に世界でグローバルに活躍できる人材を育成するため、松山市の「まつやま中学生海外派遣」を参考に、海外留学に興味のある中学生・高校生などが海外で様々な体験ができるようにしてはどうか。	対応困難	異文化交流は、大変大事なことです。松山市は、姉妹都市という制度で、交流を進めており、東温市の子どもたちが一緒に参加させてもらうのは、難しそうだと感じています。ただ、これから皆さんは、日本だけではなく、世界に羽ばたいていく人たちだと思いますので、外国語指導助手の方を通じた交流など、色んな機会を捉えて、外国の方と文化交流を進めてほしいと思います。	学校教育課 (089-964-4420)
⑦	公民館のフリースペースは、誰でも利用できる一方、勉強するには集中し辛いいため、利用可能な空き家を確保し、勉強や仕事ができるスペースや交流の場を作ってみてはどうか。	その他	川内地区には仕事や勉強に集中できる場所がないというのですが、川内公民館の談話室や、学校の図書室を利用いただくのも良いと考えます。市の施設も含めて、使いやすくなるよう、協議していききたいと思います。	生涯学習課 (089-964-1500)
⑧	空き家を改装して、古民家カフェ等の観光スポットや移住希望者向けのお試し住宅を作って観光客や移住希望者を呼び込むのはどうか。	対応済	市内には、有名な古民家カフェが3件くらいあります。また、移住希望者が泊まれるような空き家はありませんが、川内健康センターの隣には、移住体験住宅があり、利用後、実際に移住された方もいらっしゃいます。こういったものを新しく建てるにはお金がかかるため、空き家の活用は、協議して、可能なことからやっていきたいと思っています。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑨	南海トラフ地震に備え、地域の全員で、防災訓練を定期的に行ったり、消防士を交えて地域ごとの防災方法について話し合うのはどうか。	対応済	東温市総合防災訓練では、各地区の自主防災組織ごとに訓練を実施しています。また、危機管理課では、地域から要望があれば、地域に出向いて防災講座を開催しています。こういった地域での防災訓練だけではなく、祭りや行事に参加することも、知り合いが増えたり、仲間との絆が深まったりして、いざという時の力になりますので、積極的に取り組んでもらいたいと思います。	危機管理課 (089-964-4483)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。